

評価		反省・改善点
保 育 目 標	B	分園では保護者と会う機会が少なくコミュニケーション不足になりがちなので改善案を検討したい。 3歳未満児では特に月齢差が大きく難しい面が多くあり個々の成長に合わせた指導計画の作成や目標設定など、より工夫していく必要がある。 園児とも保護者とも、コミュニケーションを図るうえで言葉の選択・伝え方を学び、業務に活かし、より良い信頼関係を築けるよう努めたい。
社 会 的 責 任	A	新型コロナ感染拡大防止対策の為に休園期間においても医療従事者等の子どもの受け入れを行う事が出来た。
人 権 尊 重	B	子ども一人一人の人権を尊重し日々の保育業務を行う事が出来た。法・制度を学び更に理解していきたい。
説 明 責 任	B	新型コロナ感染症対策の為、例年通りの行事を行う事が出来ず連携や交流といったことが出来なかった。今後、どのような方法で保護者や地域社会と連携・交流できるのか検討していく必要がある。
情 報 保 護	B	ICT化により、これまでとは情報管理の方法が変わってきている。職員一人一人のITリテラシー向上の為、研修等を行っていきたい。
苦 情 処 理 決	B	体制は整備されているが市を通しての苦情があった。より周知し、自園での解決が出来るよう努めたい。
健 康 管 理	B	内科検診・歯科検診は問題なく行えている。発育・養育の状態を定期的に保育者と保護者がより共有していける方法を検討していきたい。
環 境 衛 生 管 理	A	新型コロナ感染症対策の為、玩具の消毒・環境消毒の回数を増やしたが、これまで同様の保育の質を保つことが出来た。園児の尿検査、職員の健診・検便は滞ることなく実施できた。
安 全 対 策 事 故 防 止	B	コロナの影響で消防署の査察や交通安全教室は行う事が出来なかったが避難訓練、消防設備の点検など必要最低限の事は行う事が出来た。災害時の対応マニュアル等も、適宜見直しアップデートしていきたい。
保 護 者 へ の 支 援	B	延長保育・土曜保育等、保育所としての機能は果たせた。他にどのような支援が出来るか検討していきたい。
地 域 等 へ の 支 援	B	申出のあった全ての実習生を受け入れることが出来た。一時保育は体制をしっかりと整備し事業拡充を図りたい。
地 域 行 事 へ の 参 加	B	新型コロナ感染症によりほとんどの地域行事が中止となった。感染症対策を徹底して可能な限り参加していきたい。
研 修 計 画	B	新型コロナ感染症により園外研修はほとんどが中止となったが園内研修は感染症対策を徹底し行う事が出来た。
小 学 校 と の 連 携	B	新型コロナ感染症の影響で出来なかった事が多かった。コロナ禍でこういった事が出来るのか小学校とも協議し行っていく。

評価 A：かなり出来ている B：ほぼ出来ている C：あまり出来ていない D：全く出来ていない